

# 牛道春秋

## 駐在妻の欄

▼5月にあった「母の日」、子供達が事前に私の要望をリサーチに来たので、「現金」と言いたいところを我慢して「マッサージ券」をお願いしました。▼すると、年長さんの長女は平仮名で「ちけつと」と書いた券を何十枚も作ってプレゼントしてくれました。▼小3の長男は永久に使えるパスポート券を毎日毎日使用しています。▼長男は、後悔しつつ自分の言動には責任を持たなければいけないことを身をもって学習しています。▼6月にあった「父の日」、長男は主人に「どこかの店で何か好きな物を買ってあげる。」とマッサージ券で学習したことを活かし、曖昧な約束をしています。▼今では、長男も主人も約束を忘れて無かったことになっています。▼長女はというと「保育園でお父さんの似顔絵描いたから、もういい。」と端からプレゼントに興味がないという態度でした。▼それでも子供たちは、主人の頭髪関係の特徴をよく捉えた似顔絵をそれぞれ描いてプレゼントしていました。